# 重要事項説明書

(施設入所介護サービス)

### 1. 事業者

事業者の名称	医療法人 光慈会
法人所在地	愛知県知立市新林町北林 44 番地
法人種別	医療法人
代表者名	理事長 六鹿 直視
電話番号	0566-81-1110

# 2. ご利用施設

施設の名称	医療法人 光慈会 介護老人保健施設 かりや
施設の所在地	愛知県刈谷市小垣江町新庄 33 番地
施設長	大林 利博
電話番号	0566-63-5100
FAX番号	0566-21-1715

# 3. ご利用施設であわせて実施する事業

事	業	D	種	類	愛	知	県 知	事	<i>(</i> )	事業	美 者	' 指	定	利用定数
1	未	V	7里	热	指	定	年	月	日	指	定	番	号	7.2%
施設	介護老人保健施設		平成	रे 17	年4月	1日		238	5298	3001	1	100人		
	通所リハビリテーション		平成	रे 17	年4月	11日		238	5298	3001	1	50 人		
居	短時間	通所りか	ヒ゛リテーシ	εV	平成	₹ 24	年9月	1 日		238	5298	3001	1	5 人
宅	短期入	所療養	介護		平成	रे 17	年4月	11日		238	5298	3001	1	
	訪問リハ	ヒ゛リテーシ	′ョン	·	平成	रे 17	年4月	1 日		237	7290	0065	0	

1

# 4. 事業の目的と運営の方針

	この事業は、地域に密着した中間施設として、自立支援・在宅復
事業の目的	帰につなげるべく要介護状態にある高齢者に対し適正な介護保
	険施設サービスを提供することを目的とする。
	当施設にあたっては、要介護者の特性を踏まえて医師の管理の
	下、要介護者と家族の希望を聴取した上で、個別の介護計画・リ
施設運営の方針	ハビリテーション計画に基づきサービスを提供し、要介護者がそ
	の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るよう
	にするとともに、在宅生活復帰を支援する。

### 5. 施設の概要

# 介護老人保健施設

敷	地	2850.00 m²
	構造	鉄筋コンクリート造 3階建て
建物	延べ床面積	4292.38 m²
	利用定員	100名

# (1)居室

居室の種類	室数	面積	1人当たりの面積
1人部屋	12 室	123.50 m²	10.29 m²
2人部屋	2 室	32.63 m²	8.16 m²
4人部屋	21 室	700.79 m²	8.34 m²

# (2) 主な設備

設備の種類	数	面積	1人当たりの面積
食 堂	3室	287.74 m²	2.87 m <sup>2</sup>
機能訓練室	1室	105.02 m²	1.05 m²
	1階1室	38.13 m²	
一般浴室	2階1室	6.15 m <sup>2</sup>	
	3階1室	15.28 m²	
器械浴室	1室	41.81 m²	
診 察 室	1室	13.24 m²	
デイルーム	1箇所	111.17 m²	

職員	(職名		_氏名		_)			
から	上記重要事	耳の説明を受け	けたことを確認	認します。				
					令和	年	月	F
利	用者	住所						
		氏名			印			
<b>身</b> 元;	31番人	住所						
57 76:	ЛХЛ							
(注)	施設利用	計画における、	施設使用の	祭の留意時事項	頁を含む。			

私は、本書面にもとづいて

### 15. 非常災害時の対策

非常時の対応	別途定める「介護老人保健施設かりや消防計画」に則り対応を行ないます。					
平常時の訓練等	別途定める「介護老人保健施設かりや消防計画」に則り年2回夜間および昼					
防災設備	間を想定した避難訓練を実施しています。					
消防計画等	消防署への届け日:令和3年 6月 2日					
<b>用</b> 例計画等	防火管理者:都築正之					

### 16. 当施設のご利用の際に留意いただく事項

来訪・面会	来訪者は面会時間を守り、必ずその都度職員に申し出てください。
米切 电云	また、事務所窓口にある面会記録に記載をお願いします。
外出・外泊	外泊・外出の際は必ず行き先と帰宅時間を職員に申し出てください。
居室・設備	施設内の居室や器具は本来の用法に従ってご利用下さい。これに反しご
器具の利用	利用により破損等が生じた場合、賠償していただくことがございます。
喫煙・飲酒	喫煙は決められた場所以外ではお断りします。飲酒は出来ません。
迷惑行為	騒音等他の利用者の迷惑になる行為は御遠慮願います。
<b>还</b> 於 11 為	また、むやみに他の利用者の居室等に立ち入らないようにしてください。
宗教活動政治活動	施設内で他の利用者に対する宗教活動及び政治活動はご遠慮ください。
動物飼育	施設内へのペットの持ち込み及び飼育はお断りします。

10

令和2年4月1日改訂

令和2年7月1日改訂

令和3年4月1日改訂

令和4年3月1日改訂

令和1年5月1日改訂

令和1年7月1日改訂

令和1年10月1日改訂

令和2年3月1日改訂

令和4年2月1日改訂

令和4年10月1日改訂

令和5年6月1日改訂

令和6年4月1日改訂

令和7年3月1日改訂

### 6. 職員体制(主たる職員)

職種	配置人員
医師	1名以上
薬剤師	1名以上
看護職員	10名以上
介護職員	2 5 名以上
支援相談員	2名以上
作業療法士	1名以上
理学療法士	3名以上
言語聴覚士	1名以上
管理栄養士	1名以上

### 7. 職員の勤務体制

従業者の職種	勤 務 体 制	休暇
施設長(医師)	月~金曜日 (9:00~18:00)	土曜、日曜
支援相談員	正規の勤務時間帯(8:45~17:15常勤で勤務)	4週8休
介 護 職 員	・早番(7:00~15:30)	原則として
	・日勤 (8:45~17:15)	4週8休
	・遅番(11:30~20:00)	
	・夜勤(16:15~9:15)	
看 護 職 員	・早番(7:00~15:30)	原則として
	・日勤 (8:45~17:15)	4週8休
	・遅番(11:30~20:00)	
	・夜勤(16:15~9:15)1名勤務	
リハビリ職員	週6日(月~土曜日)、8:45~17:15まで勤務	4週8休
介護支援専門員	正規の勤務時間帯(8:45~17:15常勤で勤務)	4週8休
管理栄養士	正規の勤務時間帯(8:45~17:15常勤で勤務)	4週8休

3

(注) 上記の職員数は、常勤あるいは常勤換算をしたものです。

# 8. 施設サービスの種類

# (1) 介護保険給付サービス

種類	内 容						
	・管理栄養士の立てる献立により、栄養、嗜好、身体状況に配慮したバラエティにとん						
	だ食事を提供します。						
<u></u> ф	(ランチバイキング、種々の行事食、おやつバイキング)						
食事	・食事はできるだけ離床して食堂で食べていただけるように配慮しますが、希望により						
	選択することもできます。又、体調にあわせて時間の選択もできます。						
	・毎食後、職員により口腔ケアを実施します。						
排 泄	・利用者の状況に応じて適切な排泄介助を行なうとともに、排泄の自立についても介護						
195 7世	計画に基づき取り組みます。						
7 3/2	・年間を通じて週2回の入浴、又は清拭を行います。						
入   浴	・寝たきりで座位のとれない方は、器械を用いての入浴も可能です。						
	・寝たきり防止のため、出来る限り離床に配慮します。						
離床・着替え	・生活のリズムを考え、毎朝夕の着替えを行なうよう配慮します。						
整 容 等	・個人としての尊厳に配慮し、適切な整容が行なわれるよう援助をします。						
	・シーツ交換は、週1回、寝具の消毒は、月1回実施します。						
	・機能訓練指導員(所有資格、理学療法士・作業療法士)による利用者の評価をもとに適						
	合した機能訓練を行ない、心身の機能低下を防止するよう努めます。						
	また、訓練内容・目標についてはリハビリテーション実施計画書を作成し本人・家族						
機能訓練	に説明します。						
1茂   旧   訓   秋	・当施設の保有するリハビリ器具						
	昇降式平行棒、姿勢矯正用鏡、歩行訓練階段、交互牽引滑車、ホットパック						
	プラットホーム、昇降テーブル、メドマー、高齢者向けトレーニングマシーン(4種						
	類)、マイクロウェーブ、エアロバイク、サンディング台、						
	・常勤医師により、定期的な回診を設けて健康管理に努めます。						
健康管理	・また、緊急時必要な場合は主治医あるいは協力医療機関に責任を持って引き継ぎます。						
健 康 官 垤	・利用者が外部の医療機関に通院する場合は、その介添えについて出来るだけ配慮しま						
	す。						
相談及び援助	・当施設は、利用者およびそのご家族からのいかなる相談についても誠意をもって応じ、						
作飲及 UNISU	可能な限り必要な援助を行うよう努めます。						
	・当施設では、必要な教養娯楽設備を整えるとともに、施設での生活を実りあるものと						
社会生活上の	するため、適宜レクリエーション行事を企画します。						
	・クラブ活動(茶華道クラブ、料理クラブ等)						
便宜	・主なレクリエーション行事						
	(誕生会、納涼祭、運動会、クリスマス会、ひな祭り会、敬老会、餅つき等)						

# 12. サービスについての相談窓口、及び苦情申し立て先

	窓口扣当	小林、馬場、小田
	御利用時間	月曜~土曜、午前9時~午後5時
		(日曜・祝祭日、年末年始は休み)
	御利用方法	電 話 0566-63-5100
		面 接 電話連絡にて、時間設定した後に相談室で行う
		苦情箱 1F受付カウンターに設置…「意見箱」
当 施 設 の		
  利用相談室	行政窓口	<ul><li>・刈谷市役所長寿課 0566-62-1013</li></ul>
		<ul><li>・知立市長寿介護係 0566-83-1111</li></ul>
		・高浜市長寿課 0566-52-9871
		· 安城市高齢福祉課 0566-76-1111
		<ul><li>東浦町、大府市(知多北部広域連合)</li></ul>
		052-689-2262
		· 国民健康保険連合会 052-971-4165

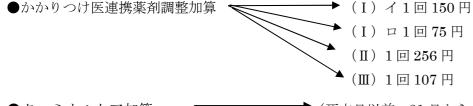
### 13. 協力医療機関

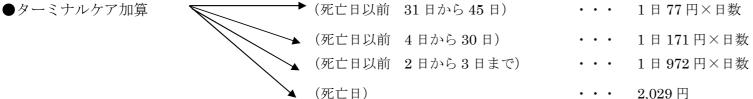
医療	<b>寮機関の名</b>	5称	医療法人 豊田会 刈谷豊田総合病院
院	長	名	吉田 憲生
所	在	地	刈谷市住吉町 5 丁目 15 番地
電	話 番	号	(0566)21-2450
診	療	科	内科 / 精神神経科 / 神経内科 / 循環器センター(循環器科)/
砂	炼 件		皮膚科 / 泌尿器科 / 産婦人科 / 小児科 / 外科 / 整形外科 / 脳神
			経外科 / 眼科 / 耳鼻咽喉科 / 歯科·口腔外科 /
			リハビリテーション科 / 放射線科 / 救急・集中治療部 / 麻酔科 / 病理科
入	院設	備	704 床
救急	急指定の有	言無	有
契	約の概	要	協力病院

# 14. 協力歯科医療機関

名	名			称	長沢歯科
ß	完	長		名	長澤恒保
月	折	在		地	刈谷市小垣江町池上 22 番地
信用	電	話	番	号	(0566)24-3838

- ●緊急時治療加算・・・・・1回 553円 (ご利用者様の容態が急変した場合、緊急時に所定の処置等を行った場合算定)
- ●協力医療機関連携加算 1 ヶ月 107 円 (令和 7 年 3 月 31 日まで) 1 ヶ月 53 円 (令和 7 年 4 月 1 日以降) 1 ヶ月 5 円 (上記以外)





(ターミナルケア加算が退所後翌月に至った場合、加算に係る一部負担金の請求を行う場合があります)

- ●所定疾患施設療養費(I)(肺炎、尿路感染、帯状疱疹、蜂窩織炎、慢性心不全の増悪)255円×日数(1ヶ月7日限度) 所定疾患施設療養費(II)(肺炎、尿路感染、帯状疱疹、蜂窩織炎、慢性心不全の増悪)512円×日数(1ヶ月10日限度)
- ●認知症行動・心理症状緊急対応加算・・・・・214 円×日数
- ●生産性向上推進体制加算・・・(I) 1ヶ月 107 円、(II) 1ヶ月 11 円
- ●褥瘡マネジメント加算・・・・・1ヶ月 (I)3円、(II)14円
- ●排せつ支援加算・・・・1ヶ月 (I) 11 円、(II) 16 円、(III) 21 円
- ●安全対策体制加算・・・・1回21円(入所時のみ)
- ●科学的介護推進体制加算・・・1ヶ月 (Ⅰ)43円、(Ⅱ)64円
- ●自立支援促進加算・・・・・1ヶ月 320円
- ●高齢者施設等感染対策向上加算・・・(I)1ヶ月11円、(II)1ヶ月5円
- ●新興感染症等施設療養費・・・・256 円×日数

(1ヶ月に1回、連続する5日を限度。当該感染症に感染した入所者等に対し、適切な感染対策を行った上で、該当する介護サービスを行った場合に算定)

※施設サービス費の利用料は介護保険法規定に基づき、その1割を徴収しております。

#### (4) 利用料の徴収方法

前事項の費用の支払いは利用者又は家族に対して事前に文書で説明して支払いの同意を得た上で徴収致します。

#### 10. 個人の情報について

施設利用によって職員が知りうる利用者・その家族の個人的情報の守秘義務を厳守致します。

#### 11. 事故発生時の損害賠償

「介護老人保健施設総合保障制度」の規定により保障致します。

### 9. 利用料

#### (1) 法定給付

区 分	利 用 料
	介護報酬の告示上の額
法定代理受領の場合	※施設介護サービス費の1割
法定代理受領でない場合	介護報酬の告示上の額
仏だ八柱又順(ない場口	※施設介護サービスの基準額に同じ

#### (2) 法定給付外

区 分	利 用 料
日常生活に要する費用で本人に負担	·日用品費:253 円
して頂くことが適当であるもの	・教養娯楽費:120 円

#### (3) 利用者の選定により提供するもの

	区		分		利用料						
食			費			1,949 円/日					
R	住		費		·多床室	700 円/日					
居	往		其		(認知証専門棟(	固室含む)					
					·従来型個室	2,000 円/日					
特	- 11	<i>t</i> >	<b>*</b>	<b>松</b> I.	·従来型個室	1,100 円/日					
177	特別な		主	杆	・2 人室	550 円/日					

食費及び居住費について、それぞれ負担限度額認定を受けている場合には、認定証に記載 されている食費及び居住費負担限度額が1日にお支払いいただく費用の上限となります。

#### 4 人室

要介護	ж 1割負担額 (自己負担額)				居住費	食費	日用品費	教養娯楽費	1 E あた		月額(30 日)	
1	979	円			253 円	120 円	4,001	円	120,030	円		
2	1,061	円	700	1,949	(大判タオル、フェイス タオル、コップ、ストロ	各種催物の材料 費(誕生日会、	4,083	円	122,490	円		
3	1,132	円	円/日	円/日	ー、保湿剤、BOX ティッシュ、歯ブラシ、	クラフ、活動費、各 レクリエーション、フロア	4,154	円	124,620	円		
4	1,194	円			歯磨き粉、歯間ブラシ、入歯洗浄	CD 購入費等)	4,216	円	126,480	円		
5	1,251	Ħ			剤、入歯ケース等)		4,273	円	128,190	円		

#### 2 人室

要介護	ж 1割負担額 (自己負担額)				居住費	特別室料	食費	日用品費	教養娯楽費	1日あた	<u>-</u> り	月額(30	目)
1	979	円				253 円	120 円	4,551	円	136,530	円		
2	1,061	円	700	550	1,949	(大判タオル、フェイス タオル、コップ、ストロ	各種催物の	4,633	円	138,990	円		
3	1,132	円	円/日	円/日	円/日	-、保湿剤、BOX ティッシュ、歯ブラシ、	材料費(誕生 日会、クラブ活 動費、各レクリエ	4,704	円	141,120	円		
4	1,194	円				歯磨き粉、歯間 ブラシ、入歯洗浄 剤、入歯ケース等)	ーション、フロア CD 購入費等)	4,766	円	142,980	円		
5	1,251	円						4,823	円	144,690	円		

### 個室

要介護	ж 1割負担額		居住費	快用宏料	<b>企</b> 弗	日用品費	教養娯楽費	1 1 4 4	h	日始 (201	<b>-</b> )
安月喪	(自己負担額)		<b>占</b> 住賃	村別主村	特別室料 食費		<b>教食炽来</b> 質	1日あたり		月額(30 日)	
1	891	円				253 円	120 円	6,313	円	189,390	円
2	971	円	2,000	1,100	1,949	(大判タオル、フェイス タオル、コップ、ストロ ー、保湿剤、BOX	材料費(誕生	6,393	円	191,790	円
3	1,040	円	円/日	円/日	円/日	ティッシュ、歯ブラシ、 歯磨き粉、歯間	動費、各レクリエ ーション、フロア CD	6,462	円	193,860	円
4	1,101	円				ブラシ、入歯洗浄剤、入歯ケース等)	購入費等)	6,523	円	195,690	円
5	1,160	円						6,582	円	197,460	円

### 1割負担額に含まれている費用

●夜勤職員配置加算 ・・・・・1 日 26 円×日数

●サービス提供体制強化加算(I)・・・1 日 23 円×日数

#### その他の加算料金(税込価格)

		電気代	TV レンタル代	洗濯代		
日	額	50 円/1 品	70 円	110円		

※療養生活において、個人の使用された施設の備品につきまして破損、汚染があった場合には、 実費をお支払い頂く場合があります。

3

### その他の介護保険給付費用

- ●地域区分ごとの上乗せ割合・・・・・1ヶ月のサービス料×10.68
- ●介護職員等処遇改善加算(I)・・・・・1ヶ月のサービス料×7.5%(令和6年6月より)
- ●短期集中リハビリテーション加算・・・・(I)1日 276 円×日数 (Ⅱ)1日 214 円×日数(入所後3ヶ月以内)
- ●認知症短期集中リハビリテーション加算・・(I)1日256円×日数(Ⅱ)1日128円×日数(入所後3ヶ月以内・週3回限度)
- ●リハビリマネジメント計画書情報加算・・・・・・ (I) 1ヶ月 57 円 (II) 1ヶ月 35 円
- ●初期加算・・・・・(I) 1日64円×日数 (II) 32円×日数(入所した日から30日以内の期間算定)
- ●認知症ケア加算・・・・1 日 81 円×日数
- ●認知症専門ケア加算・・・・・(I)3円×日数、(II)4円×日数
- ●認知症チームケア推進加算・・・・・(I) 1ヶ月 160円、(Ⅱ) 1ヶ月 128円
- ●経口以降加算・・・・1 日 30×日数(原則として 180 日まで)
- ●経口維持加算 I. 著しい誤嚥が認められる者対象 ・・・・1 ヶ月 427 円 II. 誤嚥が認められる者対象・・・・・・1 ヶ月 107 円
- ●口腔衛生管理加算・・・・・(I) 1ヶ月96円、(II) 1ヶ月117円
- ●療養食加算・・・・・1回6円×回数(1日3回を限度)×日数
- ●栄養マネジメント強化加算・・・・12 円×日数
- ●再入所時栄養連携加算・・・・1回 214円
- ●外泊・入院時費用・・・・・1 日 387 円×外泊・入院日数 1 日 854 円×外泊日数 (施設が在宅サービスを提供した場合)

(月6回を限度。尚外泊・入院初日と最終日は外泊扱いにはなりません)

- ●在宅復帰・在宅療養支援機能加算・・・・・(I)54 円×日数、(II)54 円×日数
- ●入所前後訪問指導加算・・・・・(I) 481 円 (II) 513 円
- ●試行的退所時指導加算・・・・1回 427円

(入所者が試行的に退所する場合において、入所者及びその家族に対して退所後の療養上の指導を行った場合算定)

- ●退所時情報提供加算・・・・・(I)1回534円、(Ⅱ)1回267円 (退所後の主治医に対して、診療状況を示す文章を添えてご利用者様の紹介を行った場合算定)
- ●退所時栄養情報連携加算・・・・1回75円
- ●入退所前連携加算・・・・・(I)1回641円、(Ⅱ)1回427円 (退所後ご利用される居宅介護支援事業所に対して、診療状況等の情報提供した場合算定)